

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	34	事業名	高齢者福祉事業	担当部課	福祉部長寿課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款 一 項 一 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市第8次高齢者福祉計画			3-1-2 老人福祉費
	事業開始の背景、経緯等	高齢者の孤立や虚弱化を防ぐため、高齢者が安心して生活できる環境を整備する必要がある。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 健康的な日常生活維持を図るため、高齢者の生きがい活動や外出機会の創出となる事業を実施する。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 65歳以上の市民
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けられるようにする。

項目	単位	区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
			(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)
事業費(A)	千円	予算	23,552	21,312	25,249	25,430	23,284
		決算	21,768	26,284	27,402	33,749	
人件費(B)	千円	決算	12,493	8,758	9,514	7,006	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	34,261	35,042	36,916	40,755	
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	人		—	9,349	9,580	9,804	10,000
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		—	4	4	4	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
			(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)
シニアクラブ会員数	人	目標	1,610	1,549	1,666	1,600	1,400
		実績	1,536	1,438	1,428	1,336	
(指標の設定根拠) 地域住民との交流を持ち地域活動に関心のある人の増加が事業の達成度に比例するため (前年から指標を変更した場合はその理由)			(数値目標の根拠) 近年の増減傾向を加味して設定				
(前年までの指標)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 目標を下回っているが、概ね高齢者の生活環境向上に寄与する事業を提供できている。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 「高齢者等乗合タクシー事業」について、2か年の実証実験の結果、主に既存の公共交通手段の代替手段として利用されており、移動困難者の利用につながらなかった。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 「高齢者等乗合タクシー事業」について、実証実験と同様の事業スキームによる実施は断念したため、代替手段(移動支援と目的地での行動支援のセット)の検討が必要となる。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	高齢者等乗合タクシー事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
	(1) 乗合タクシー実利用人数	人	見込	—	—	—	—	—
			実績	—				
	(2)		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 平成30年度及び令和元年度の実証実験結果を検証し、高齢者等乗合タクシー事業を本格導入しないことを決定した。							今後の方向性	休・廃止

事業を構成する事務事業②	事務事業②	/						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	事務事業③	/						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 「高齢者乗合タクシー事業」について、2か年の実証実験の結果、移動困難者の利用につながらなかったことや既存の公共交通機関との棲み分けができなかったことから、本格導入しないことを決定した。
	中長期の目標	(いづろまで事業をどのような状態にしたいか) 高齢者の移動支援策について、令和3年度に移動支援と目的地での行動支援をセットにした代替手段の実施に着手する。

内部意見	総計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・各種敬老事業について、事業の目的を再確認するとともに、事業の実施内容の見直しを進めてください。 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなで作るまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・行政改革の重要課題事業に基づき、見直しを進めてください。 ・長生学園の実行委員会の事務局機能や当日スタッフとしての役割について、事務局の負担軽減(人件費を含む。)となるように見直しを図ってください。
	内部意見への回答	